

Practitioner's Docket No.: 967_012

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the application of: Toshiaki Kawakami

Ser. No.: Not assigned

Filed: Concurrently herewith

For: SEAT SUPPORTING TABLE FOR A BARBER OR BEAUTY
CHAIR AND HAIR WASHER WITH THE SEAT SUPPORTING
TABLE

Box Patent Application
Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

CLAIM FOR PRIORITY

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed
in the following foreign country is hereby requested for the above-identified
application and the priority provided in 35 USC 119 is hereby claimed:

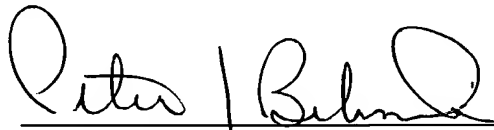
Japanese Application No. 2000-207452 filed July 7, 2000.

In support of this claim, a certified copy of the Japanese Application is
enclosed herewith.

Respectfully submitted,

WALL MARJAMA & BILINSKI

Dated: July 9, 2001 By:


Peter J. Bilinski
Registration No. 35,067

PJB/lgh
101 South Salina Street, Suite 400
Syracuse, NY 13202
Telephone: (315) 425-9000
Facsimile: (315) 425-9114

Customer No.: 020874

S. L.
10/29
JC971 U.S. PTO
09/901359
07/09/01

#3/priority
Papa

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC971 U.S. PT
09/901359
07/09/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 7月 7日

願番号
Application Number:

特願2000-207452

願人
Applicant(s):

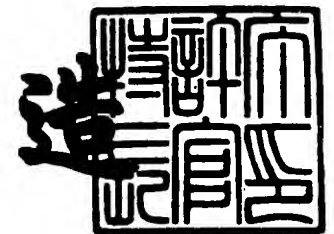
株式会社大廣製作所

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月23日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3011779

【書類名】 特許願

【整理番号】 OHP12025

【提出日】 平成12年 7月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A47C 7/00

【発明者】

 【住所又は居所】 大分県速見郡日出町大字大神 1 3 0 0 番地 株式会社大
 廣製作所大分工場内

 【氏名】 川上 利明

【特許出願人】

 【識別番号】 000149789

 【氏名又は名称】 株式会社大廣製作所

【代理人】

 【識別番号】 100081813

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 早瀬 憲一

 【電話番号】 06(6380)5822

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 013527

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 理美容椅子の座支持台、及びその座台付き洗髪機

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台において、

上記座支持台は、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、

該スライド部に、上記理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられている、ことを特徴とする理美容椅子の座支持台。

【請求項 2】 請求項 1 記載の理美容椅子の座支持台において、

上記スライド部は、該スライド部のスライドをガイドするガイドレールに沿って、所望の位置までスライド移動されるものであり、

該スライド部をスライド移動させるに必要な摺動力を調整する摺動力調整部を備えた、

ことを特徴とする理美容椅子の座支持台。

【請求項 3】 請求項 1 または請求項 2 記載の理美容椅子の座支持台において、

上記理美容椅子の座を取り付ける取付部は、上記理美容椅子の座の裏面に設けられたはめ込み部に嵌合する突起である、

ことを特徴とする理美容椅子の座支持台。

【請求項 4】 被施術者の首部を受ける首受け部を持つボール部と、該ボール部を支持するレッグ部と、一端が上記レッグ部に固定され他端に理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台が設けられた座支持台支持杆とを有する洗髪機であって、

上記座支持台は、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、

該スライド部に、該理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられている、

ことを特徴とする理美容椅子の座支持台付き洗髪機。

【請求項 5】 請求項 4 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機において、

上記スライド部は、該スライド部のスライドをガイドするガイドレールに沿って、所望の位置までスライド移動されるものであり、

該スライド部をスライド移動させるに必要な摺動力を調整する摺動力調整部を備えた、

ことを特徴する理美容椅子の座支持台付き洗髪機。

【請求項 6】 請求項 4 または請求項 5 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機において、

上記理美容椅子の座を取り付ける取付部は、上記理美容椅子の座の裏面に設けられたはめ込み部に嵌合する突起である、

ことを特徴とする理美容椅子の座支持台付き洗髪機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、主として理美容院で使用される理美容椅子を取り付ける理美容椅子の座支持台に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、理美容院において、洗髪施術を行う際、施術者は被施術者に理美容椅子の座席に後ろ向きに座ってもらい、その理美容椅子の背もたれを倒して、洗髪機の首受け部に被施術者の首がくるように横たわってもらった状態で、洗髪を行う。この時、理美容椅子の座席に座ってもらう被施術者が背丈の高い人である場合は、その被施術者に座席に座ってもらったそのままの状態では、理美容椅子の背もたれを倒すと、首受け部に該被施術者の首がうまく当らず、その当る角度によっては被施術者に大きな負担を与えることがあった。この問題を解決するものとして、理美容椅子の座席部に、前方にスライドする機能を持たせた理美容椅子があり、被施術者が背の高い人である場合には理美容椅子をスライドさせ、被施術者に負担がかからないようにしている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、従来のように、理美容椅子の座席にスライド機能を持たせたものを使用している場合、理美容椅子が汚れや、店の模様替えによるデザイン変更等の理由で、理美容椅子の座を交換する場合に、デザイン等の都合上、理美容椅子の座をスライド機能の持たないものに交換してしまうと、スライドできなくなってしまう。

【 0 0 0 4 】

本発明は、上記課題に鑑みてなされたものであり、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも理美容椅子をスライドできる理美容椅子の座支持台、またはその座支持台を備えた洗髪機を提供するものである。

【 0 0 0 5 】

【課題を解決するための手段】

これらの課題を解決するために、本発明の請求項 1 記載の理美容椅子の座支持台は、理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台において、上記座支持台が、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、該スライド部に、上記理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられているものである。これにより、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも理美容椅子のスライドを可能とできる。

【 0 0 0 6 】

また、本発明の請求項 2 記載の理美容椅子の座支持台は、請求項 1 記載の理美容椅子の座支持台において、上記スライド部は、該スライド部のスライドをガイドするガイドレールに沿って、所望の位置までスライド移動されるものであり、該スライド部をスライド移動させるに必要な摺動力を調整する摺動力調整部を備えたものである。このことにより、上記摺動力調整部によって、該理美容椅子をスライドさせるのに必要な摺動力を調節することができる。

【 0 0 0 7 】

また、本発明の請求項 3 記載の理美容椅子の座支持台は、請求項 1 または請求項 2 記載の理美容椅子の座支持台において、上記理美容椅子の座を取り付ける取付部が、上記理美容椅子の座の裏面に設けられたはめ込み部に嵌合する突起であるものである。このことにより、理美容椅子の座を上記理美容椅子の座支持台に

簡単に着脱することができる。

【 0 0 0 8 】

また、本発明の請求項 4 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機は、被施術者の首部を受ける首受け部を持つボール部と、該ボール部を支持するレッグ部と、一端が上記レッグ部に固定され他端に理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台が設けられた座支持台支持杆とを有する洗髪機であって、上記座支持台が、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、該スライド部に、該理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられているものである。このことにより、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも、理美容椅子の座を前後にスライドさせることができ、被施術者の背の高低にかかわらず、シャンプー施術中の、被施術者の首の負担を軽減することができる。

【 0 0 0 9 】

また、本発明の請求項 5 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機は、請求項 4 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機において、上記スライド部は、該スライド部のスライドをガイドするガイドレールに沿って、所望の位置までスライド移動されるものであり、該スライド部をスライド移動させるに必要な摺動力を調整する摺動力調整部を備えたものである。このことにより、上記摺動力調整部によって、該理美容椅子をスライドさせるのに必要な摺動力を調節できる理美容椅子の座支持台付き洗髪機を提供できる。

【 0 0 1 0 】

また、請求項 6 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機は、請求項 4 または請求項 5 記載の理美容椅子の座支持台付き洗髪機において、上記理美容椅子の座を取り付ける取付部が、上記理美容椅子の座の裏面に設けられたはめ込み部に嵌合する突起であるものである。このことにより、理美容椅子の座を上記理美容椅子の座支持台に簡単に着脱できる理美容椅子の座支持台付き洗髪機を提供することができる。

【 0 0 1 1 】

【発明の実施の形態】

(実施の形態 1)

以下、図 1 から図 4 を用いて、請求項 1 から請求項 6 に記載された、実施の形態 1 について説明する。

まず、図 1 から図 3 を用いて、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台付き洗髪機、及びその理美容椅子の座支持台の構成を説明する。

【0012】

図 1 は、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台付き洗髪機の外観斜視図であり、図 2 は、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座台部 10 に理美容椅子が取り付けられた状態を示した斜視図であり、図 3 (a) は、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座台部 10 の構造を示す断面図であり、図 3 (b) は、図 3 (a) の A-A' 直線での断面図である。

【0013】

図 1 において、1 は、床面上に載置固定される基台部、3 は、施術者がシャンプー施術を行うボール部、4 は、被施術者がシャンプー施術を受ける時に首を置く首受け部、2 は、基台部 1 から上方に伸びて上記ボール部 3 を支持するレッグ部、5 は、該レッグ部 2 と上記ボール部 3 との間に設けられた、ボール部 3 をレッグ部 2 にとりつける部分である接続部、10 は、理美容椅子の座 20 を取り付ける座支持台、6 は、該座支持台 10 を一端に備え、他端が上記レッグ部 2 に固定された座支持台支持杆である。また、図 2 に示しているように、上記座支持台 10 には、洗髪を受ける被施術者が座る、背もたれが自在に倒れる理美容椅子 20 が取り付けられる。理美容椅子の座 20 は、上記取付部 18 に嵌合するはめ込み部 21 を備え、上記座支持台 10 の取付部 18 に、そのはめ込み部 21 をはめ込むことで、理美容椅子の座 20 を座支持台 10 に固定することができるようになっている。

【0014】

ここで、図 3 (a)、(b) を用いて、上記座支持台 10 の構成について詳細な説明をする。

スライド板 11 (スライド部) は、理美容椅子の座 20 を取り付ける取付部 18 と、該スライド板 11 をスライドさせるためのローラー 13 と該スライド板 1

1 とを連結する連結部 1 2 と、施術者によって該スライド板 1 1 をスライドさせる際に必要な摺動力を調整する部分である摺動力調整部からなり、ガイドレール 1 4 に沿って、スライドするものである。

【 0 0 1 5 】

また、ガイドレール 1 4 は、座支持台 1 0 に取り付けられた理美容椅子の背もたれ面に対して垂直に伸びていて、ローラー 1 3 がスライド移動するときの軌道となるものである。

また、上記摺動力調整部は、摺動力調整ボルト 1 5 とバネ 3 0 と摺動子 1 6 とからなるもので、摺動力調整ボルト 1 5 は、座支持台 1 0 の底面に貼りつけられた摺動板 1 7 に、摺動子 1 6 を押えつけるバネ 3 0 の上端の位置を定め、スライド板 1 1 をスライドさせるのに必要な摺動力を調節するものである。

【 0 0 1 6 】

次に、図 4 を用いて、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台座付き洗髪機を使用して、シャンプー施術を行う場合に伴う、理美容椅子の座台部 1 0 のスライド動作を説明する。

図 4 (a) は、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台 1 0 をスライド移動させた図であり、図 4 (b) は、図 4 (a) の状態から元の状態にスライド移動させた図である。また、図 4 において、図 3 と同一符号は同一又は相当する部分を示しているため、説明を省略する。

【 0 0 1 7 】

まず、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台付き洗髪機は、図 4 (b) の格納状態にあるものとする。

シャンプー施術者（図示せず）は、被施術者（図示せず）を座支持台 1 0 のスライド板 1 1 の取付部 1 8 で固定された理美容椅子の座 2 0 に座ってもらい、該理美容椅子の座 2 0 の背もたれを倒して、ボール部 3 の首受け部 4 に被施術者の首がくるように横たわってもらう。

【 0 0 1 8 】

この際、被施術者が背の高い人である場合、施術者は、理美容椅子 2 0 の背もたれを、洗髪機と反対の方向へ押し、図 4 (a) のように理美容椅子 2 0 の座が

取り付けられている座支持台 1 0 のスライド板 1 1 を、被施術者の首がうまく首受け部 4 に当るように、適当な位置までスライドさせる。また、該理美容椅子 2 0 をスライドさせるのに必要な摺動力の調節は、摺動力調整ボルト 1 5 をゆるめたり、しめたりして行われる。

【 0 0 1 9 】

この摺動力の調節は、摺動調整ボルト 1 5 がゆるめられると、摺動子 1 6 が摺動板 1 7 に押さえつけられていた力が少し弱まり、摺動子 1 6 と摺動板 1 7 との摩擦力が低下し、また逆に摺動力調整ボルト 1 5 をしめると、摺動子 1 6 と摺動板 1 7 との摩擦力が大きくなることによるものである。

【 0 0 2 0 】

このように、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台付き洗髪機においては、前後にスライドする座支持台 1 0 に上記理美容椅子の座 2 0 を取り付けることにより、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも理美容椅子をスライドさせることができるので、被施術者の背の高低にかかわらず、被施術者が楽な姿勢でシャンプー施術を受けることを可能とできる。

【 0 0 2 1 】

また、本実施の形態 1 における、理美容椅子の座支持台付き洗髪機においては、理美容椅子の座 2 0 のはめ込み部 2 1 を、座支持台 1 0 の取付部 1 8 にはめ込んで固定する構造を持つので、該理美容椅子の座 2 0 を取り外しすることができ、理美容椅子の汚れや、デザイン変更に対応できる。

【 0 0 2 2 】

【発明の効果】

以上のように本発明（請求項 1）の理美容椅子の座支持台によれば、理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台において、上記座支持台が、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、該スライド部に、上記理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられている構成としたので、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも理美容椅子のスライドを可能とできる効果がある。

【 0 0 2 3 】

また、本発明（請求項４）の理美容椅子の座支持台付き洗髪機によれば、被施術者の首部を受ける首受け部を持つボール部と、該ボール部を支持するレッグ部と、一端が上記レッグ部に固定され他端に理美容椅子の座が着脱可能に取り付けられる座支持台が設けられた座支持台支持杆とを有する洗髪機であって、上記座支持台が、該取り付けられる理美容椅子の背もたれ面に対して前後にスライドするスライド部を持ち、該スライド部に、該理美容椅子の座を取り付ける取付部が設けられている構成としたので、理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも、本理美容椅子の座支持台付き洗髪機の座をスライドさせることができ、被施術者の背の高低にかかわらず、被施術者が楽な姿勢でシャンプー施術を受けることを可能とできる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図１】

本発明の実施の形態１にかかる、理美容椅子の座支持台付き洗髪機の外観斜視図である。

【図２】

本発明の実施の形態１にかかる、理美容椅子の座支持台に、理美容椅子が取り付けられた状態を示す斜視図である。

【図３】

本発明の実施の形態１にかかる、理美容椅子の座支持台の構成を示す断面図である。

【図４】

本発明の実施の形態１にかかる、理美容椅子の座支持台の移動状態を示す斜視図である。

【符号の説明】

- １ 基台部
- ２ レッグ部
- ３ ボール部
- ４ 首受け部
- ５ 接続部

6 座支持台支持杆

1 0 座支持台

1 1 スライド板

1 2 連結部

1 3 ローラー

1 4 ガイドレール

1 5 摺動固定ボルト

1 6 摺動子

1 7 摺動板

1 8 取付部

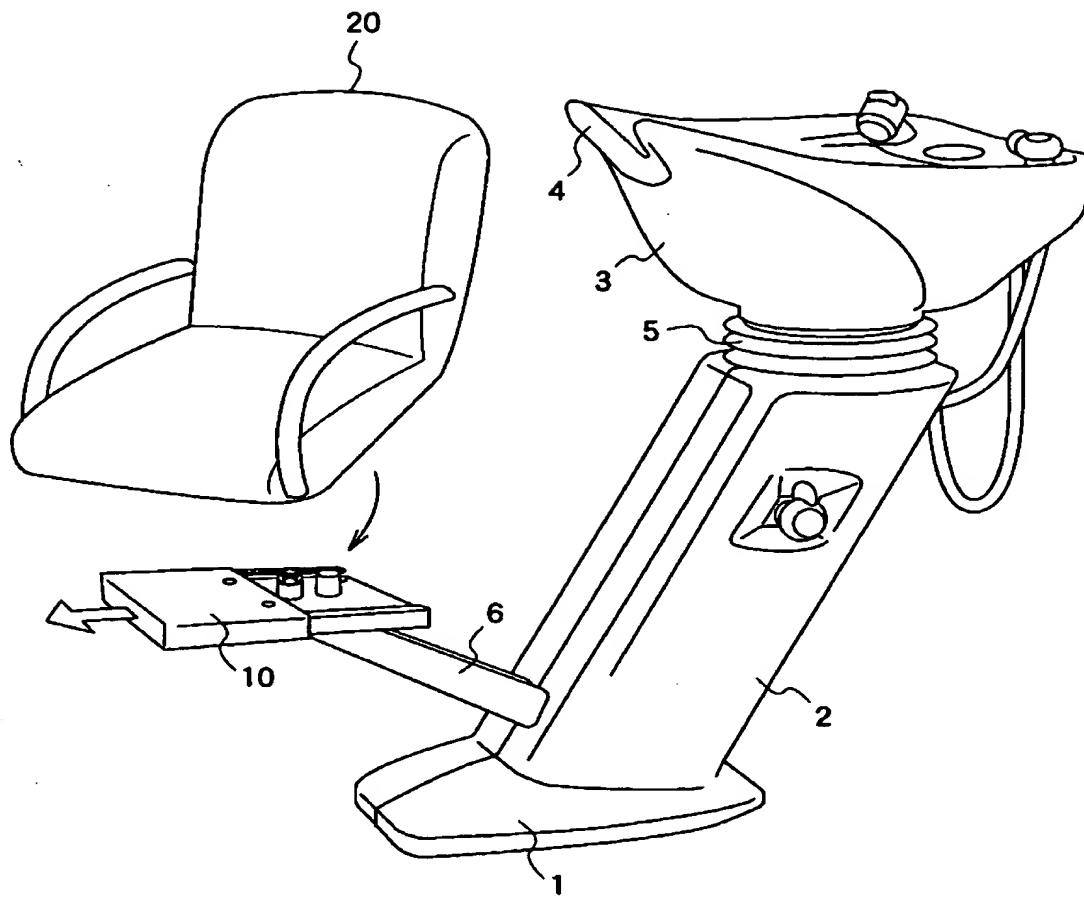
2 0 理美容椅子の座

2 1 はめ込み部

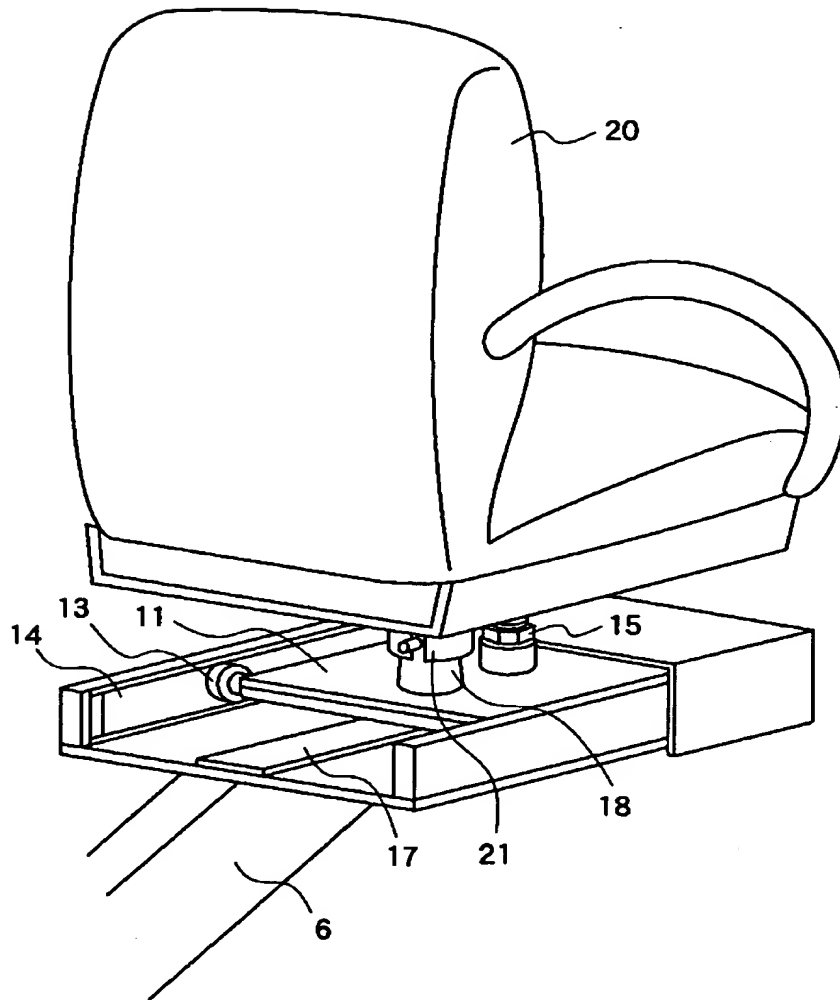
3 0 バネ

【書類名】 図面

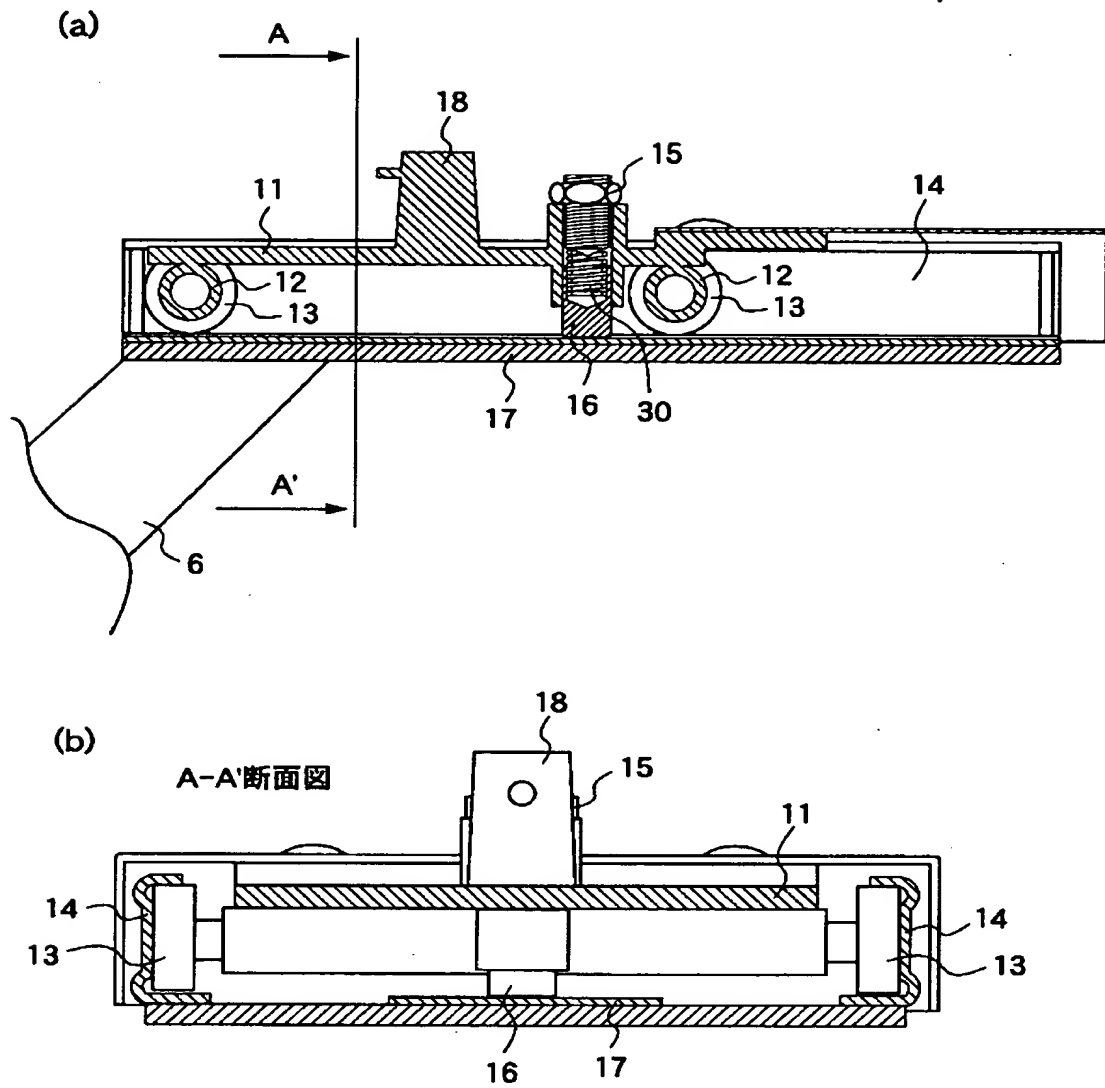
【図 1】



【図 2】

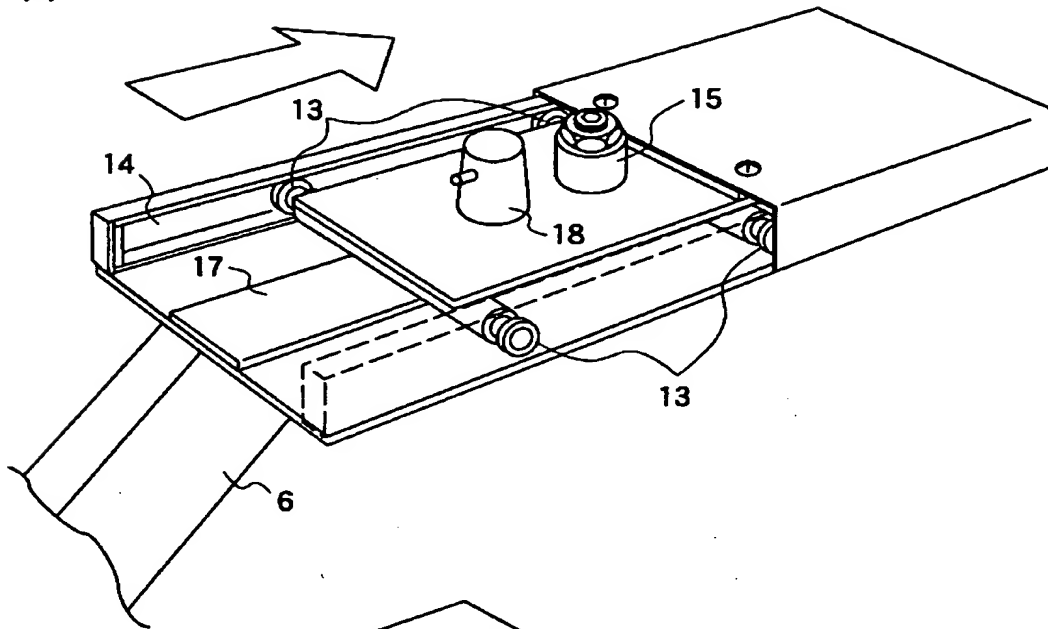


【図 3】

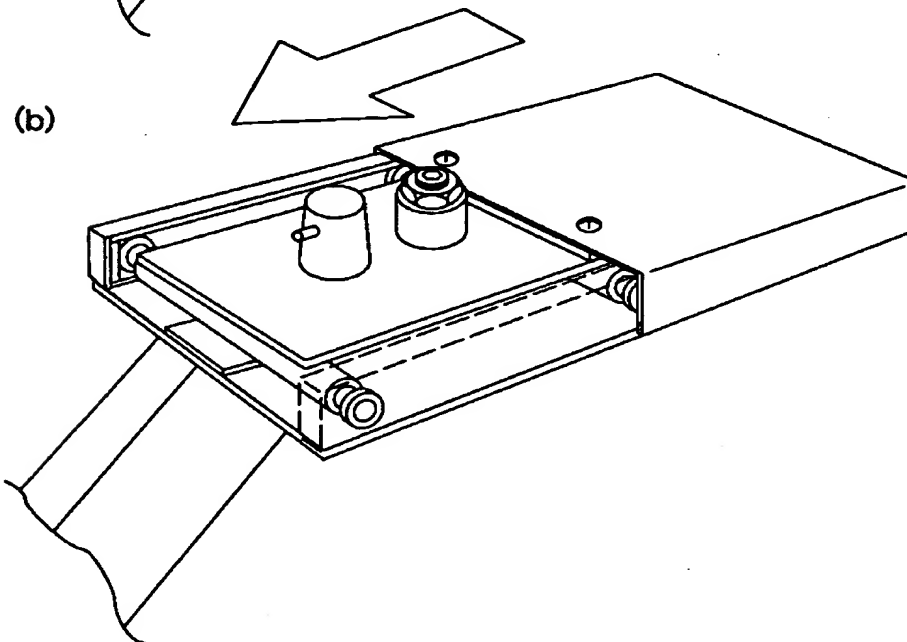


【図 4】

(a)



(b)



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 理美容椅子の座がスライド機能の持たないものである場合にも理美容椅子をスライドできる理美容椅子の座支持台、またはその座支持台を備えた洗髪機を提供する。

【解決手段】 理美容椅子の座 2 0 を取り付けられるスライド板 1 1 は、該スライド板 1 1 のスライドをガイドするガイドレール 1 4 に沿って、該取り付けられた理美容椅子の背もたれ面に対して、前後に所望の位置までスライド移動されるものであって、該スライド板 1 1 をスライド移動させるに必要な摺動力を調整する、摺動力調整ボルト 1 5 と摺動子 1 6 とを持つ。

【選択図】 図 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000149789]

1. 変更年月日 1990年 9月 4日

[変更理由] 新規登録

住 所 大阪府大阪市平野区加美北4丁目6番32号
氏 名 株式会社大廣製作所